



ディベートクラブ「たま。」 presents



猫と梅干しとウナギ

～ 初心者向け「カウンタープラン」入門～

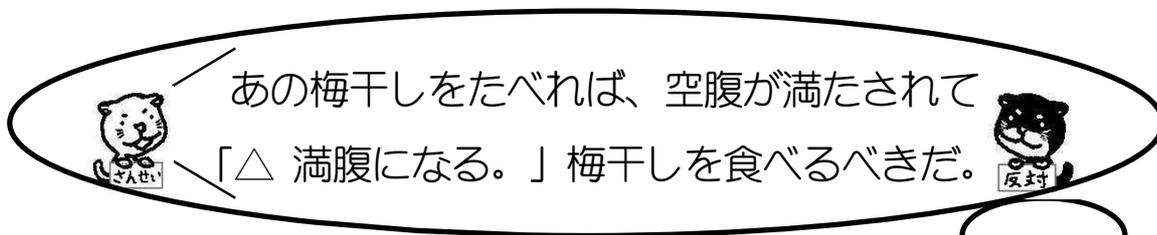


第1部 『猫と梅干し。』

今、まさに行き倒れしようとしている猫がいました…



すると、何と目の前に梅干しが落ちていました！



★ ★ ★ 解説 ★ ★ ★

「猫は梅干しを食べるべきである」という論題で頭の中の白猫(肯定側)と黒猫(否定側)がディベートを始めました。

- ・ _ の「行き倒れしようとしている」が現状分析。
- ・ の「梅干し」を食べるがプラン。
- ・ △ が利益です。

ここまでなら、梅干しを食べるべきと皆さん思うことでしょう。

第2部 『猫とウナギ。』

やっとの思いで、猫は梅干しに近づきました。



ところが、何とその向こうにはウナギがいました！



あのウナギを食べるべきだ！



あれは「● ウナギで、梅干しじゃないぞ！」

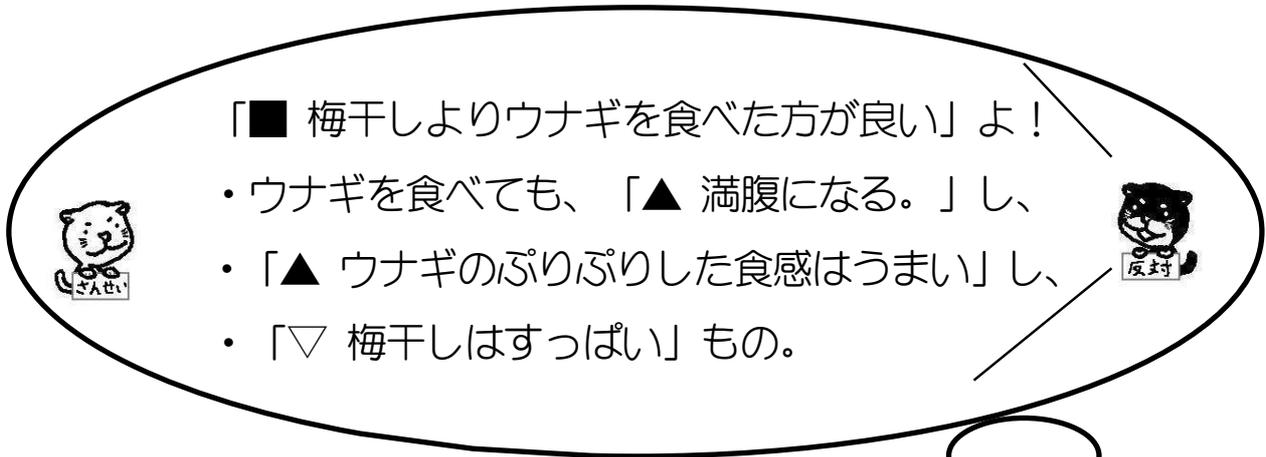


★ ★ ★ 解説 ★ ★ ★

-の「ウナギ」を食べるのがカウンタープランです。
- ● 「ウナギは梅干しじゃない」は、**非命題性**と言います。ディベート的に言うと、 $P \neq CP$ ということです。CPが論題内（今回は「梅干しを食べるべき」）のアクションであれば、CPは論題を肯定することになってしまいます。よって、「CPは論題外のアクションである」という証明が必要です。

第3部 『梅干しよりウナギか！？』

猫は梅干しを食べるか、ウナギを食べるか考えました。



★ ★ ★ 解説 ★ ★ ★

・■ 「梅干しよりウナギを食べた方が良い」のを**優位性**と言います。ディベート的に言うと、「**P < CP**」ということです。

・この場合どうやって、「P < CP」を説明しているかということ、

1) Pと同じ「△満腹になる」がCP「▲満腹になる」で得られる。

2 A)1 に加え、「▲うまい」というCP 固有の利益がある。

2 B)1 に加え、「▽すっぱい」というP 固有の不利益がある。

以上の2 通りで「**P < CP**」を説明しています。

第4部 『梅干し&ウナギよりウナギのみか！？』

猫は引き続き、考えました。

だったら、「両方食べればいいじゃん！」

その分、「◇ さらにお腹いっぱい」になるし。

梅干しとウナギは食べ合わせが悪いんだよ！両方だと

「◆ お腹壊しちゃう」から★ウナギだけ食べるべきだよ！



★ ★ ★ 解説 ★ ★ ★

- ★ 「両方よりウナギを食べた方が良い」のを**競合性**と言います。ディベート的に言うと、「 $P + CP < CP$ 」とすることです。
- 白猫は競合性の反駁のために「 $P + CP$ 」の方が利益が多く、「◇ さらにお腹いっぱいになる」と反論しました。
- それに対し、黒猫は競合性の立証のために、「 $P + CP$ 」固有で起きる**不利益**「◆ お腹を壊す」という議論を出しました。

第5部 『猫の食べたものは・・・』

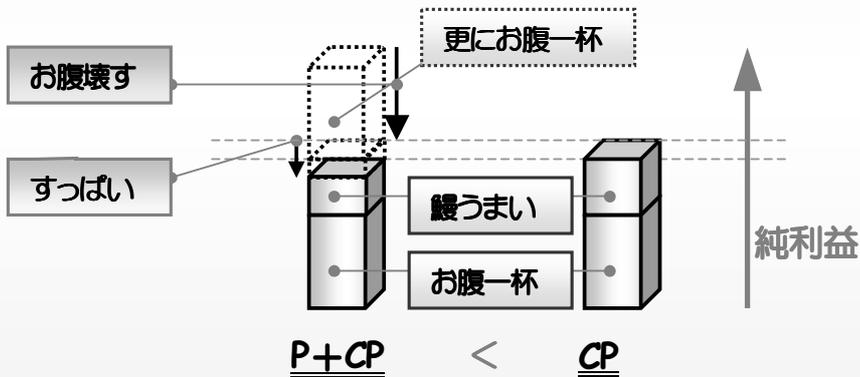
猫は結論を出そうとしています。

梅干しとウナギを食べれば、
「◇ さらにお腹いっぱいになる」けど、梅干しの
「▽ すっぱい」のを味わって、「◆ お腹を壊す」
かもしれない・・・だったら、腹八分目でも、
安全に「ウナギだけ食べる」方がいいか！ よし！



★ ★ ★ 解説 ★ ★ ★

- ・ 猫は「ウナギ」だけ食べることにしました。
- ・ 図で表すと次のような結論です。



★ ★ ★ まとめ ★ ★ ★

☆ カウンタープランの3 要素 ☆

I) 非命題性 $P \neq CP$

CP が論題外のアクションであることの論証。

II) 優位性 $P < CP$

CP を採択した方が P の採択より利益が多いことの論証。

論証の方法としては、

1 : P と同等の利益が得られる、($P = CP$)とした上で、

2 A : C P 固有に利益が発生する。(CP は+)

2 B : P 固有に不利益が発生する。(P は-)

…というのが分かりやすいと思います。

III) 競合性 $P + CP < CP$ or 同時にできない

① $P + CP$ の同時採択よりも、CP 単独採択の方が純利益が最も大きい → 「純利益による競合性」と言います。

② 物理的に同時に実行できない。P「廃止」とCP「改善」など。

以上の3要素が成立すれば、CPのみを単独で採択した方が良い、という結論になり、論題を導入すべきではない、よって、否定側に投票するという判断をジャッジはします。

★ ★ ★ CPへの反論 ★ ★ ★

三要素の逆を論証しましょう。特に、競合性は論証が難しいので、同時採択をすべきという反駁は多用する事が多いと思います。



ディベート
クラブ
「たま。」

東京都 国分寺市 を中心に、「多摩地域」の社会人、学生を中心に
毎月1回 第2土曜を 基本に 活動中!!

ディベートクラブ「たま。」ブログ

http://blog.livedoor.jp/kunitachi_debate/

